

(事業計画書様式1)

1 概要

公園名	海の公園
所在地	横浜市金沢区海の公園 10
公園面積、公園種別	470,155 m <sup>2</sup> 、総合公園
主な施設	人工砂浜・親水護岸、なぎさ広場、ビーチバレー・ビーチスポーツ場、健康歩道、犬の遊び場、バーベキュー場、管理棟、休憩所、案内所、ウインドサーフィン艇庫、駐車場など
特徴	<p>横浜市内で唯一海水浴ができる砂浜（人工海浜）を有する公園です。砂浜の延長は約1 kmあり、毎年夏には多くの海水浴客で賑わうほか、干潟にはアサリなどの貝類が生息しているため、春先には潮干狩りなども行われています。マリンスポーツの場としても人気を集めており、園内にはウインドサーフィン、ボートセーリングなどの艇庫があり、砂浜にはビーチバレー場、ビーチスポーツ場が設置されています。そのほか、なぎさ広場の芝生のグラウンドやバスケットコート、園路のジョギングコースなど様々なスポーツ施設を有しています。</p> <p>公園開設当時に植樹された樹木が豊かに成長し、青い海に鮮やかに映える豊かな緑を形成し、多種の鳥や昆虫の生息場所にもなっています。樹林地は、散策や休憩に最適な緑陰を提供し、市民の憩いの場となっています。</p>
公園開園日	1988年（昭和63年）7月2日

2 指定管理者概要

指定管理者名	公益財団法人横浜市緑の協会
代表者名	理事長 上原 啓史
所在地	横浜市中区日本大通 58
指定管理期間	平成27年4月1日から平成32年3月31日
現指定管理者管理運営開始日	平成27年4月1日
他に指定管理者に指定されている公園（市内外問わず）	山手公園・元町公園・山手イタリア山庭園・港の見える丘公園の2公園施設（JV）、三ツ沢公園（JV）、岸根公園、馬場花木園、横浜市こども植物園、横浜市児童遊園地、俣野公園（JV）、俣野別邸庭園、長浜公園（JV）、富岡総合公園（JV）、野島公園、よこはま動物園、野毛山公園・動物園、金沢自然公園・動物園

(事業計画書様式2)

1 公園運営の全体的な考え方

**海の公園の特性を活かし、公園の役割・特徴を踏まえた着実な管理運営に取り組みます。**

(公園の特性)

①金沢地先埋め立て事業により整備された人工海浜がある公園、②天然芝のグラウンドやビーチバレー場、バーベキュー場など様々なスポーツ・レジャー施設のある公園、③市民団体等の環境保全活動の場や環境教育の活性化が求められる公園、④繁忙期の交通対策と閑散期の賑わいの創出、利用促進が必要な公園

(管理運営方針)

人工海浜の成功モデルとして多くの利用がある海の公園の魅力と価値をより一層高め、管理運営の発展と利用促進を目指します。

2 本年度の基本的な管理運営方針

**指定管理者に求められる基本的役割を果たし、公園の特性を踏まえた「うみを育み」「みんなで楽しみ」「こどもからお年寄りまで安全・安心・快適な」「うつくしい風景のある公園づくり」を目指します。**

- ①環境保全活動や環境教育への取り組みにより、横浜の「うみを育みます」。
- ②潮干狩り・海水浴場等の良好な運営を通じ「みんなで楽しめる」公園運営を行います。
- ③「こどもからお年寄りまで安全・安心・快適」に過ごせる公園づくりに取り組みます。
- ④高品質な植栽管理で海浜風景を演出し、「うつくしい風景のある公園」にします。

3 運営業務の実施方針

**管理運営方針を実現するための実施方針は次のとおりです。**

**「うみを育み」**

- ・アマモ場や干潟環境の維持により海辺の生物多様性を保全
- ・市民参加・共同による海辺の環境保全活動の推進
- ・豊かな海浜環境を活用した環境教育活動の展開

**「みんなで楽しみ」**

- ・潮干狩り、海水浴、スポーツなどのイベント開催による利用促進
- ・イルミネーション、フリーマーケットなどによる閑散期の利用促進

**「こどもからお年寄りまで安全・安心・快適」**

- ・津波発生時の安全対策
- ・ライフセービングクラブとの連携による海辺の安全の確保
- ・行楽シーズンにおける周辺道路の混雑緩和への取り組み
- ・アオサの効果的な処分による快適な砂浜環境の提供

**「うつくしい風景のある公園づくり」**

- ・海浜風景「白砂青松」の景観管理
- ・季節を彩る植栽による新たな見どころづくり

#### 4 人員・組織体制

<p><b>(1) 組織体制</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・園長を公園全体の責任者として配置し、管理センターには園長を含めた5名以上の常駐体制とします。管理センター職員の指揮命令の下、繁閑に応じて委託スタッフを増減させ、効率的な管理体制を実現します。</li> <li>・団体本部は、専門・技術的指導と業務支援を行います。</li> </ul> <p><b>(2) 人員配置</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園管理の統括を行う園長を配置します。</li> <li>・管理センター職員は、上級または普通救命講習を修了します。</li> </ul> <p><b>(3) 人材育成</b></p> <p>以下の4つの方針に基づき人材育成に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海の公園ならではの海浜の安全管理や環境学習に精通した職員の育成</li> <li>・キャリアや役職に応じた人材育成</li> <li>・公園管理に関する技術研修等による専門知識・スキルの向上</li> <li>・マルチスタッフとして臨機応変に対応できる能力の養成</li> <li>・一人ひとりが公園の「顔」として利用者サービスの向上に取り組む意識の醸成</li> </ul>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

平成31年度人員配置表

職名	雇用	人数	職務内容	勤務日
園長(施設長)	職員(常)	1名	公園管理統括	週5
事務・運営担当	職員(常)	1名	庶務・経理事務、公園施設運営、 便益施設運営業務	週5
	パート(常)	2名		週4
教育普及・広報担当	職員(常)	1名	教育普及、環境保全活動の企画運 営、広報業務	週5
	パート(常)	1名		週5
園地・設備担当	職員(常)	1名	園地・施設及び設備の維持管理業 務	週5
	パート(非)	1名		週3

※(常)は常勤、(非)は非常勤

#### 勤務体制等

<ul style="list-style-type: none"> <li>・原則5名以上の体制とし、繁忙時は、増員体制とします。</li> <li>・常勤とは1週間の所定労働時間(週38.75時間)の3/4(週30時間)以上とします。</li> <li>・高圧受変電設備の保安業務担当者については、委託により選任します。</li> </ul>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 5 市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進

### (1) 自主事業を含めた提案事業の方向性と狙いのまとめ

#### ア 海水浴場等の安全で快適な運営を行います。

##### (ア) 潮干狩り

- ・アサリの放射能濃度測定検査及び貝毒検査の結果をホームページで公開、仮設の迷子案内所の設置、看護師の配置、ライフセーバーの配置、金沢警察・首都高速道路・八景島等と連携し、渋滞緩和の対応により、安全な運営に取り組みます。
- ・ホームページへの干潮時刻表の掲載、ポスター・チラシ・看板の掲出、警備員による巡視による大量採取規制、潮干狩りグッズの販売やキッチンカーの展開、仮設トイレの設置により、快適な運営に取り組みます。

##### (イ) 海水浴場

- ・ライフセーバーによる監視、遊泳禁止基準の設定、迷子案内所の設置、看護師の配置により、安全な運営に取り組みます。
- ・更衣室・シャワー室、大型休憩テントの設置、海水浴場の利用案内看板の設置、砂浜での喫煙防止の啓発、海水浴グッズの販売、海開きイベントの開催により、快適な運営に取り組みます。

##### (ウ) その他施設

- ・なぎさ広場、ビーチバレー場、ビーチスポーツ場、犬の遊び場、ジョギングコースなど、園内の各施設の有効活用と利便性の向上を図ります。

#### イ 閑散期の利用促進を行います。

冬季の利用者が大きく減少するため、各種イベントの開催、イルミネーションの設置、かき小屋の経営により、利用促進を図ります。

#### ウ 環境教育へ取り組みを行います。

海辺の環境資源を活用し、環境教育の機会と場を提供し、子どもたちを中心とした環境啓発を推進します。

### (2) 市民サービス向上の取組の考え方

横浜市公園条例、環境創造局「公園に関するFAQ」の公園利用のルールを踏まえ、丁寧な説明とお願いにより、誰もが快適に過ごせる園内環境づくりに取り組みます。

### (3) 利用促進の取組、利用者支援等の取組について

事業計画書様式5を基に提案事項を実施します。

### (4) 課題に対する公園運営改善策

利用者による喧噪行為や、ランナーと歩行者とのトラブル等に対しては、巡視点検時の声かけや注意看板の設置、園内放送等により利用者指導を行います。

### (5) 広報・パブリシティ活用の取組

スマートフォンからのアクセスに対応したホームページ、SNSの運用により、施設・利用案内のほか、潮干狩り情報やイベント情報を発信します。

ホームページやSNSのほか、団体発行の広報誌、広報よこはま、記者発表、ポスター・チラシなどの媒体を活用し、積極的に広報・PRに取り組みます。

### (6) 利用者ニーズ把握の取組

日常のコミュニケーションを通じた意見収集のほか、利用者ご意見箱「あんなこんな提案箱」や、ホームページの広聴システムによりニーズを把握し、公園運営に役立てます。

利用者の満足度は、年1回のアンケートにより把握し、満足度の向上に取り組みます。

(事業計画書様式3)

1 公園の維持管理業務の全体的な考え方

市の維持管理基本水準書・仕様書のほか、これまでの管理経験で把握した、利用者の意見、公園の利用実態、安全上の注意事項など、公園の特徴を反映した計画的な維持管理を行います。

維持管理作業は、年間植栽・施設管理計画をもとに作成する、月間作業計画に基づき行います。その結果は、作業実績表、施設点検シートに記録し、確認・検証の上、次年度計画に反映するPDCAサイクルにより維持管理の改善を図ります

特に、建築物や遊具などの施設は、日常、定期点検において健全度を確認し、予防保全型の計画的な修繕を行うことで施設の長寿命化を図り、ライフサイクルコストを縮減します。

2 公園施設の維持管理について

**(1) 園路・広場**

・主園路の平板の浮き等は発見次第、早急に補修を実施します。また、園路にたまりやすい砂を砂浜に戻す日常管理を行います。

**(2) 海辺**

・日常巡視・点検・清掃により危険物を除去するほか、5月～8月に漂着するアオサは腐敗が進む前に回収・処分を行います。  
・域内海底のケタ曳による耕うんを年1回実施し、アサリの生息環境の保全に努めます。

**(3) スポーツ施設、遊具等**

・なぎさ広場のスポーツターフは、冬季の養生期間のほか、夏季も部分養生を実施し、芝の生育の促進を行います。  
・遊具・バスケットゴール・犬の遊び場は予防保全型の維持管理を実施します。

**(4) 管理棟・休憩施設**

・建築物簡易点検の実施により、予防保全型の管理を実施します。

3 園地管理について

**(1) 巡視・点検**

・日常の巡視・点検は1日2回実施し、潮干狩りや海水浴等の繁忙時は1日3回実施します。  
・定期点検は、市公園施設点検マニュアルに基づき、年3回の通常点検、年1回の詳細点検に加え、独自に作成したチェックシートをもとに月1回の点検を実施します。  
・特別巡視は、気象警報発表時等に実施し、状況に応じて応急措置を速やかに行います。

**(2) 植栽の維持管理**

・「白砂青松」の景観づくりを行うため、下枝や込入った枝の除去を優先的に実施します。  
・シーサイドライン高架沿いは年1回の刈り込みを基本とし、必要に応じて追加で実施します。  
・管理センター屋上庭園にアガパンサスやイソギクを植栽し、見どころを創出します。  
・草地広場の草刈りは、花火大会等のイベント前を中心に維持管理基本水準書以上の年5回程度の草刈りを実施します。

#### 4 事故防止の取組、過去に発生した事故の改善策

##### (1) 過去に発生した事故の改善策

・園地の特徴や危険個所の情報を記載した独自の「公園ハザードマップ」とこれに基づく「巡視ルート図」を活用し、細やかな巡視・点検を徹底します。また、過去の点検結果や修繕履歴を参照し、事故防止に努めます。

##### (2) 作業時の安全確保

・園路や公道沿いの草刈り作業は、飛散防止シートなどを用いて養生して実施します。カラーコーンや作業案内板の設置等により、作業エリアを明確化し、作業員以外の立入りを防止します。

・管理用車両は、必ず通行許可証の掲示とハザードランプの点灯を行い、徐行による安全運転を徹底するほか、必要に応じて誘導員を配置します。

・海域作業時は、機材の事前点検を行い、船上に見張り員を配置し、安全を確保します。

##### (3) 作業員の安全確保

・安全带、ヘルメット、ゴーグルなどの安全装備を徹底します。

・作業員には、機器の取り扱いに必要な特別教育、安全衛生教育を実施します。

・塩分、水分補給や休憩等、熱中症対策を指導します。

#### 5 清掃、修繕、施設設備改修

##### (1) 清掃

・園地や園路は、ゴミ拾い、掃き掃除を実施し、飛砂は速やかな清掃により除去します。

・ベンチやテーブル等の工作物は、拭き掃除を実施します。

・管理センター、なぎさ広場管理棟は、床の掃き掃除、テーブル・イスの拭き掃除を実施し、特に授乳室はオムツ用ゴミ箱の清掃により清潔に維持します。

・トイレは、毎日の清掃を基本とし、汚れに応じて随時清掃を実施します。また、チェックシートを設置し、利用者に清掃状況を周知します。

・海岸は、毎日のゴミ拾い等のほか、親水護岸やタイドプールは、4月～9月までは週1回の定期清掃を実施します。

・海水浴場開設前に、マガキなどの着生成物、ガラス片などの危険物、その他海ゴミを潜水作業により除去します。

##### (2) 修繕

・建築物・設備・遊具は、日常及び定期点検により、施設の健全度を判定し、老朽化等による機能や性能の低下が認められた場合は、市と協議し、順次修繕を行う予防保全型の管理を実施します。

・ベンチ・水飲み等の施設や備品等は、不具合・故障の確認時に随時修繕を行う事後保全型の管理を実施します。

(事業計画書様式4)

1 緊急時の対応、緊急時マニュアルの活用、各区防災計画との連動等

- ・災害に備え、横浜市防災計画などに基づく、「災害対応マニュアル」を整備し、災害の状況に応じた配備体制を構築します。
- ・災害以外にも、事件、事故、重大な施設故障などに備え、市、警察、消防のほか、緊急対応事業者の連絡網を整備し、迅速に対応します。
- ・市と「災害時等における施設利用の協力に関する協定」を締結し、協力関係を構築します。

2 災害対応について

- ・海の公園は災害時、防災ヘリコプターの飛行場外離着陸場としての役割を果たします。消防や警察との連絡体制を整備し、災害時にスムーズな連携を図ります。
- ・今年度はスタッフの啓発として、情報受伝達、非常時参集、防災訓練といった各種訓練を実施するほか、情報収集・伝達手段の確保のため、災害時地優先電話の配備、業務用携帯電話への市防災メールの登録、緊急地震速報自動放送システムの整備を行います。
- ・津波の発生や到達時間、公園の繁閑に応じた適切な避難誘導ができるよう、津波避難訓練を実施するとともに、海拔表示サインや誘導サインの設置に取り組みます。

配備資機材	職員用食料（3日分）、職員用携帯トイレ、ヘルメット、カラーコーン、バー、医療品・救急キット、防災ラジオ、土のう、拡声器、懐中電灯、発電機、自転車、担架、津波避難旗（オレンジフラッグ）
-------	---------------------------------------------------------------------------------------------

3 犯罪や路上駐車等の不法行為対策について

- ・管理センター等に機械警備を導入するとともに、警備員による夜間巡視を毎日行います。潮干狩り、海水浴場開設時、年末年始に巡回警備を行うことにより、園内の迷惑行為や不法行為を防止します。
- ・潮干狩りシーズンは、金沢警察、首都高速道路、八景島等と連携し、渋滞対策をとるとともに、警備員を要所に配置し、混雑緩和を図ります。

4 個人情報保護について

- ・個人情報の保護に関する法律、横浜市個人情報の保護に関する条例に準じ、個人情報保護方針、個人情報保護規程を整備しています。収集した個人情報は、これらに沿って適切に管理し、マイナンバーは、特定個人情報取扱規程に則り、適切に管理します。
- ・全スタッフには、必ず年1回の個人情報保護研修を実施し、実績を市に報告します。なお、業務を委託する場合は、同水準の管理を徹底します。

5 障害者差別解消について

- ・市の「障がい者差別解消の推進に関する取組指針」を実践できるよう、人権啓発研修のテーマに障害者差別解消を取り入れます。また、広報研修では、カラーバリアフリー、ウェブアクセシビリティの対応方法について教育します。さらに、当協会のホームページにおいて、ウェブアクセシビリティ適法レベル AA への準拠に向け（平成 31 年度末）、ホームページ改修等を進めます。

6 運営目標

目標設定 の視点	運営目標	目指す 管理指数・数値	今後の取組 (展望)
業務運営1 (達成目標、運営業務の実施方針)	人工海浜の成功モデルの一つとして多くの利用のある海の公園の魅力と価値を高めるため、適切な管理運営と利用促進を図ります。 ① うみを育み ② みんなで楽しみ ③ こどもからお年寄りまで安全・安心・快適な公園 ④ うつくしい風景のある公園づくり	市のアンケート調査必須項目「7.公園の満足度 総合満足度」の「満足」の向上 (※初年度の満足度を基準として、満足度の向上を目指す)	運営目標の達成に向け、引き続き提案事項を実施する。
業務運営2 (利用者サービスの向上、利用者満足度や利用者数の増、利用しやすさ向上)	① 潮干狩りや海水浴場の安全で快適な運営 ② 閑散期の利用促進 ③ 環境教育の取り組み	① 海難死亡事故ゼロの継続 ② 閑散期の公園利用者数25万人以上 ③ 環境教育講座10回以上開催	運営目標の達成に向け、引き続き提案事項を実施する。
業務運営3 (人員配置、緊急時対応計画、防犯防災、災害対応)	① 園長ほか、提案人員を配置 ② 災害対応マニュアル・緊急連絡網の配備 ③ 情報受伝達、非常時参集、防災訓練の実施 ④ 災害時優先電話、資機材の配備	①提案人員の配置 ②配備完了 ③各1回 ④配備継続	運営目標の達成に向け、引き続き提案事項を実施する。
人材育成 研修実施効果等	① 海浜の安全管理や環境学習に関する研修・・・上級救命講習ほか2種類 ② 経験や役職に応じた研修・・・新採用職員研修ほか8種類 ③ 公園管理に関する技術研修、マルチスタッフ育成のための研修・・・施設・遊具点ほか7種類 ④ 利用者サービスの向上のための研修・・・CS・接遇研修ほか6種類	① 資格取得、講習修了 ② 経験や役職に応じて各1回 ③ 各1回 ④ 各1回	運営目標の達成に向け、引き続き提案事項を実施する。



<p>維持管理 1 (施設の保守管理、補修計画)</p>	<p>事業計画書様式 3-2(1)～(4)に記載した整備・点検を実施 ① 園路・広場 ② 海辺 ③ スポーツ施設、遊具等 ④ 管理棟、休憩施設</p>	<p>事業計画書様式 3-2 各項目に記載した整備、点検回数、その他は維持管理水準を目安とする。 特になぎさ広場グラウンドの芝刈りは年 20 回実施</p>	<p>運営目標の達成に向け、引き続き提案事項を実施する。</p>
<p>維持管理 2 (清掃、園地維持管理、災害対応)</p>	<p>事業計画書様式 3-3～3-5 の各項目に記載した施策を実施 3-3 ① 巡視・点検 ② 植栽の維持管理 3-4 ① 過去に発生した事故の改善策 ② 作業時の安全確保 ③ 作業者の安全確保 3-5 ① 清掃 ② 修繕</p>	<p>事業計画書様式 3-3～5 各項目に記載した施策の実施 (回数が明記してあるものはその回数)、その他は維持管理水準を目安とする。 ・特に広場の草刈りはイベント前を中心に年 5 回程度実施</p>	<p>運営目標の達成に向け、引き続き提案事項を実施する。</p>
<p>収支 (修繕等、収入、支出)</p>	<p>①収入増や経費節減に取り組み、収支均衡に取り組みます。 ②修繕予算は、予防保全を念頭に、緊急修繕にも対応できる額を計上するよう努めます。</p>	<p>①着実な収支管理による収支均衡以上 ②11,000 千円</p>	<p>運営目標の達成に向け、引き続き提案事項を実施する。</p>
<p>経費節減策</p>	<p>① 電力入札等による経費節減 ② 園地管理資材、消耗品の一括発注</p>	<p>① 4月1日から電力供給契約を開始 ②消耗品費等の経費節減の推進</p>	<p>運営目標の達成に向け、引き続き提案事項を実施する。</p>

## (事業計画書様式5)

## 提案事業実施計画一覧 (自主事業含む)

No	事業名	実施内容	新規	回数	実施予定時期 (四半期ごと)			
					1	2	3	4
1	潮干狩りの取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページへの干潮時刻表の掲出や、ブログや SNS での潮干狩り情報の発信</li> <li>金沢警察、首都高速道路、八景島等と連携した渋滞対応や警備員の配置による渋滞緩和対策の実施</li> <li>大量採取の規制を目的とした警備員による園内巡視の実施</li> <li>潮干狩りグッズの販売や仮設売店、キッチンカーの展開、仮設トイレの設置による利便性の向上</li> </ul>		随時	●			●
2	潮干狩りの楽しみ方	シーサイドラインと連携し、潮干狩りのルールや楽しみ方を体験するイベントを開催		1回	●			
3	海水浴場の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>横浜海の公園ライフセービングクラブによる砂浜・水上巡視</li> <li>中央監視所に迷子案内所を設置、各案内所に看護師を配置</li> <li>更衣室・シャワー室、大型テントを2ヶ所に設置し、無料開放</li> </ul>		7～8月		●		
4	海開き式	海開きに合わせて、地域や関係機関と協働で海開きイベントを開催		1回		●		
5	少年サッカー教室	横浜 FC と連携した通年型のサッカー教室を開催		通年	●	●	●	●
6	国際チビッコサッカー交流試合	横浜市サッカー協会と協働し、市内少年チームとインターナショナルスクールチームとの交流試合を開催		1回			●	
7	ビーチバレー大会	横浜ビーチバレー連盟と協働で、ビーチバレー大会を誘致		通年	●	●	●	●
8	ビーチスポーツフェスタ	市体育協会と連携し、ビーチテニス、ビーチサッカーなどの大会を開催		1回		●		
9	飼い犬のマナー教室	区生活衛生課と連携し、犬のマナー教室を開催		1回			●	
10	トライアスロン大会	市体育協会と連携し、横浜シーサイドトライアスロン大会を開催		1回		●		
11	Run Sup Yoga (ランサップヨガ)	海開きのプレイベントとして、ラン・スタンドアップパドルボード・ヨガの3種目を楽しむイベントを開催		1回		●		
12	サンドアートフェスティバル	市民参加による砂像作りイベントを開催		1回		●		
13	ウィンターイルミネーション	イルミネーションによる彩りを演出		1回			●	●

14	かき小屋	岩手産の牡蠣と横浜産の食材を提供するかき小屋を実施		1回			●	●
15	海の環境を考える親子講座	海の公園周辺の自然環境について親子で学ぶ講座を開催		7回		●	●	●
16	海の食育講座	海の環境や恵みと地域の食文化を学ぶ講座を開催		1回				●
17	海の環境学習会	環境保全団体と共催で、アマモの花枝採取などの体験学習を実施		2回	●			
18	海とのふれあいセンターまつり	海の公園で活動している団体等と協働で、活動PRやブース出展によるイベントを開催		1回		●		
19	緑のカーテン	管理センターに緑のカーテンを設置		1回		●		
20	ふれあいセンター展示	ふれあいセンターで環境啓発展示を実施		通年	●	●	●	●
21	海の生物展示	海の公園海域の生物を展示		通年	●	●	●	●
22	金沢まつり花火大会	実行委員会の一員として、花火大会開催に協力		1回		●		
23	金沢まつりいきいきフェスタ	実行委員会の一員として、区民まつり開催に協力するほか、環境に関する展示や体験型ブースを出店		1回			●	
24	金沢文庫芸術祭	実行委員会と連携し、オープニングイベントを共催で開催		1回		●		
25	どんど焼き	地域団体や町内会と協働で、1年の無病息災を祈る小正月の行事を開催		1回				●
26	フリーマーケット	地域交流とリサイクルの推進のため、リサイクル運動市民の会と共催で開催		24回	●	●	●	●
27	海浜環境の保全等	アサリの分布調査、生息環境保全のための砂浜耕運業務、環境学習の拠点としての海とのふれあいセンター管理業務を実施		通年	●	●	●	●
28	貸会議室の無料開放	大型連休やお盆などは、貸会議室を無料開放し、利用者に休憩スペースを提供	○	随時	●	●		
29	市広報紙による情報発信	広報よこはま金沢区版にイベントや講座の記事を掲載		2回		●		●
30	記者発表	大規模イベント等はプレスリリースを実施		2回	●		●	
31	団体保有のHP・ブログ・SNSによる発信	イベント開催や季節のタイムリーな情報を発信		通年	●	●	●	●
32	ポスター、チラシの配布	学校や公共施設、自治会などへのチラシ・ポスター配布		随時	●	●	●	●
33	広報誌への掲載	年間5.6万部を配布する季刊誌「みどり」への掲載		4回	●	●	●	●
34	「よこはま緑の街づくり基金」募金箱の設置	市内の緑化推進に寄与する募金活動を実施		通年	●	●	●	●

## (事業計画書様式6)

## 業務の第三者委託一覧

業務	内容	再委託会社	年回数	実施月	備考
樹木医委託業務	樹木診断・技術指導・樹勢回復治療	(特非) 自然への奉仕者・樹木医	随時	通年	
自家用電気設備保守点検業務	自家用電気設備保守点検	H30年度中に見積もり合わせ	12回	毎月	
受水槽・高架水槽点検清掃業務	受水槽・高架水槽保守点検	H30年度中に見積もり合わせ	1回	2月	
公園維持管理業務	公園維持管理	横浜市グリーン事業協同組合	通年	通年	
公園警備業務	公園警備	H30年度中に見積もり合わせ	通年	通年	
大型車輛年次点検業務	大型車輛年次点検	株式会社クボタ	1回	2月	
海水浴場施設設置業務	海水浴場施設設置・撤去	株式会社芳垣建設	2回	4～9月、3月	
海水浴場総合案内看板設置業務	海水浴場総合案内看板設置・撤去	H31年度中に見積もり合わせ	1回	7・9月	
海水浴場水質検査業務	海水浴場水質検査	H31年度中に見積もり合わせ	5回	7～8月	
海水浴場施設電気設備設置業務	海水浴場施設電気設備設置・撤去	H30年度中に見積もり合わせ	1回	4～9月	
海水浴場施設リモートマイク取付業務	海水浴場施設リモートマイク取付・撤去	H30年度中に見積もり合わせ	1回	4～9月	
なぎさ広場衛生設備法保守点検業務	なぎさ広場衛生設備法保守点検	H30年度中に見積もり合わせ	1回	6月	
給水ポンプ設備保守点検業務	給水ポンプ設備保守点検	株式会社荏原製作所	2回	7・2月	
エレベーター設備保守点検業務	エレベーター設備保守点検	横浜エレベーター株式会社	12回	毎月	
電話設備保守点検業務	電話設備保守点検	H30年度中に見積もり合わせ	6回	奇数月	
放送設備保守点検業務	放送設備保守点検	H30年度中に見積もり合わせ	1回	1月	

空調設備等保守点検業務	空調設備等保守点検	H30年度中に見積もり合わせ	2回	5・11月	
シャッター設備保守点検業務	シャッター設備保守点検	H30年度中に見積もり合わせ	1回	1月	
消防設備保守点検業務	消防設備保守点検	H30年度中に見積もり合わせ	2回	8・2月	
照明制御装置保守点検業務	照明制御装置保守点検	パナソニック ES エンジニアリング 株式会社	1回	1月	
自動ドア保守点検業務	自動ドア保守点検	H30年度中に見積もり合わせ	3回	4・8・12月	
機械警備業務	機械警備	H30年度中に見積もり合わせ	通年	通年	
スズメバチ防除業務	スズメバチ防除	H31年度中に見積もり合わせ	随時	随時	
なぎさ広場避雷針設備点検業務	なぎさ広場避雷針設備点検	H31年度中に見積もり合わせ	1回	5月	
管理センター案内表示設置業務	管理センター案内表示設置	H31年度中に見積もり合わせ	1回	12月	
潮干狩り案内看板更新業務	潮干狩り案内看板の更新	H31年度中に見積もり合わせ	1回	未定	
海水浴場総合案内看板更新業務	海水浴場の案内看板の更新	H31年度中に見積もり合わせ	1回	7月	
海水浴場ポスターデザイン委託	海水浴場ポスターデザイン	H31年度中に見積もり合わせ	1回	6月	
海開き式設営業務	海開き式設営・撤去	H31年度中に見積もり合わせ	1回	7月	
イベント補助業務	イベント補助	H31年度中に見積もり合わせ	3回	4～9月	
自家発電設備点検業務	自家発電設備の点検	H31年度中に見積もり合わせ	1回	未定	

(事業計画書様式7)  
収支予算書(指定管理料のみ)

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明	提案書費目
収入の部							
指定管理料	214,980,000	0	214,980,000	0	214,980,000		
利用料金収入	130,000	0	130,000	0	130,000		
自主事業収入	5,960,000	0	5,960,000	0	5,960,000		
雑入	0	0	0	0	0		
その他雑入	0	0	0	0	0		
収入合計	221,070,000	0	221,070,000	0	221,070,000		

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明	提案書費目
支出の部							
人件費	11,885,000	0	11,885,000	0	11,885,000		
給与・賃金	9,506,000	0	9,506,000	0	9,506,000		人件費
社会保険料	1,486,000	0	1,486,000	0	1,486,000		人件費
通勤手当	857,000	0	857,000	0	857,000		人件費
健康診断費	36,000	0	36,000	0	36,000		人件費
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0		人件費
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0		人件費
事務費	5,768,000	0	5,768,000	0	5,768,000		
旅費	75,000	0	75,000	0	75,000		物件費
消耗品費	2,384,000	0	2,384,000	0	2,384,000		物件費
会議賄い費	12,000	0	12,000	0	12,000		物件費
印刷製本費	295,000	0	295,000	0	295,000		物件費
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0		
(横浜市への支払い分)	0	0	0	0	0		物件費
(その他)	0	0	0	0	0		物件費
備品購入費	0	0	0	0	0		物件費
図書購入費	0	0	0	0	0		物件費
施設責任賠償保険	326,000	0	326,000	0	326,000		物件費
職員等研修費	160,000	0	160,000	0	160,000		物件費
振込手数料	0	0	0	0	0		物件費
リース料	2,485,000	0	2,485,000	0	2,485,000		物件費
手数料	31,000	0	31,000	0	31,000		物件費
地域協力費	0	0	0	0	0		物件費
自主事業費	5,960,000	0	5,960,000	0	5,960,000		自主事業費
管理費総合計	23,613,000	0	23,613,000	0	23,613,000	人件費、事務費、自主事業費の合算	
光熱水費合計	37,283,000	0	37,283,000	0	37,283,000		
光熱水費(電気)	16,075,000	0	16,075,000	0	16,075,000		光熱水費
光熱水費(ガス)	100,000	0	100,000	0	100,000		光熱水費
光熱水費(水道)	11,108,000	0	11,108,000	0	11,108,000		光熱水費
光熱水費(下水道)	10,000,000	0	10,000,000	0	10,000,000		光熱水費
清掃費	48,000	0	48,000	0	48,000	うち委託料 48000円(予算)	委託料・物件費
修繕費	11,050,000	0	11,050,000	0	11,050,000		修繕費
機械警備費	7,327,000	0	7,327,000	0	7,327,000	うち委託料 7327000円(予算)	委託料・物件費
施設保全費	170,743,000	0	170,743,000	0	170,743,000		
空調衛生設備保守	724,000	0	724,000	0	724,000	うち委託料 724000円(予算)	委託料・物件費
消防設備保守	238,000	0	238,000	0	238,000	うち委託料 238000円(予算)	委託料・物件費
電気設備保守	1,894,000	0	1,894,000	0	1,894,000	うち委託料 1894000円(予算)	委託料・物件費
害虫駆除清掃保守	35,000	0	35,000	0	35,000	うち委託料 35000円(予算)	委託料・物件費
その他保全費・園地管理	167,852,000	0	167,852,000	0	167,852,000	うち委託料 167367000円(予算)	委託料・物件費
共益費(合築等の場合)	0	0	0	0	0		物件費
公租公課	51,000	0	51,000	0	51,000		
公租公課(事業所税)	0	0	0	0	0		物件費
公租公課(消費税)	0	0	0	0	0		物件費
公租公課(印紙税)	0	0	0	0	0		物件費
その他公租公課	51,000	0	51,000	0	51,000		物件費
事務経費	2,400,000	0	2,400,000	0	2,400,000		
事務経費(本部分)	2,400,000	0	2,400,000	0	2,400,000		その他の費用
事務経費(当該施設分)	0	0	0	0	0		その他の費用
その他経費(当該施設分)	955,000	0	955,000	0	955,000		物件費
支出合計	253,470,000	0	253,470,000	0	253,470,000		
差額	-32,400,000	0	-32,400,000	0	-32,400,000		

(参考) 指定管理料外の経費

設置管理許可収入合計	139,628,000	0	139,628,000	0	139,628,000		
設置管理許可支出合計	127,729,000	0	127,729,000	0	127,729,000		
差額	11,899,000	0	11,899,000	0	11,899,000		